

令和 5 年度
宮崎県特別支援教育研究連合
情緒障がい教育研究部会
総会資料(令和5年6月15日承認)

文書名	頁
1 令和 4 年度事業報告	P1、2
2 令和 4 年度会計報告及び監査報告	P3
3 令和 5 年度事業計画	P4
4 令和 5 年度会計予算	P5
5 令和 5 年度事務局及び地区理事	P6～8
6 会則	P9、10

宮崎県情緒障がい教育研究部会
事務局 宮崎市立宮崎南小学校
〒880-0927 宮崎県宮崎市源藤町池ノ内 702 番地
TEL 0985-51-1137 FAX 0985-53-9898

令和4年度 県特研連情緒障がい教育研究部会 事業報告 R5.3.10

月	日(曜)	事務局関連	日(曜)	研究会及び研修会	日(曜)	県特研連等関連事業
4	13(水)	※ 事務局拠点校連絡会(引継)				
5	16(月)	第1回事務局会(オンライン)			30(月)	県特研連第1回事務局会及び事務局連絡会(オンライン)
6	16(木)	第2回事務局会及び第1回理事会(オンライン)			21(火)	県特研連第1回理事会及び代議員会(総会)
7			14(木) 29(金)	研究部会①(R5九情研実践発表に向けて) (オンライン) 県特研連研究大会(午後 分科会) (オンライン)	29(金)	県特研連研究大会(午前 全体会) (オンライン)
8			4(木) 5(金)	第50回九州地区情緒障害教育研究会 沖縄大会 第1回九情研理事研修会 (第54回全国情緒障害教育研究協議会)	※ 事務局会の回数は年間5回程度 ※ 理事会は6月、2月の年2回 ※ 各研修会について開催に準備が必要な場合、 研究部会・運営会議を開催する。 ※ コロナ対策の有無にかかわらず、ZOOMを活用した 会議なども必要に応じて行う。	
9			2(金)	研究部会②(R5九情研発表に向けて) (オンライン)		
10	14(金)	第3回事務局会(オンライン)				
11			25(金) 中旬	研究部会③(R5九情研発表に向けて) 第2回 通級担当者研修会→中止		
12						
1	17(火)	第4回事務局会→研究部会へ変更	17(火) 27(金)	研究部会④(R5九情研発表に向けて) 第2回九情研理事研修会		
2	16(木)	第2回理事会(オンライン)	6(月)	研究部会⑤(R5九情研発表に向けて)	21(火)	県特研連第2回理事会及び第2回事務局連絡会
3	10(金)	第4回事務局会	未定	研究部会⑥(R5九情研発表に向けて)		

【令和4年度研究テーマ】「未来につなぐ特別支援教育の推進」 ～個別の教育的ニーズに応じた支援の在り方～

情緒障がい教育研究部会

1 研究主題（テーマ）

「未来につなぐ特別支援教育の推進」～個別の教育的ニーズに応じた支援の在り方～

2 主な研究・活動の内容

(1) 年間活動報告

事業名	期 日	場 所	内 容
事務局拠点校 連絡会（引継）	4月13日（水）	宮崎南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局校の業務確認 ・ 年間事業計画検討
第1回事務局会	5月16日（月）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間事業計画検討
第2回事務局会 第1回理事会	6月16日（木）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会決議（紙面決裁） ・ 年間事業計画検討
第1回研究部会	7月14日（木）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5九情研実践発表に向けて 発表資料検討
情緒障がい教育 分科会	7月29日（金）	オンライン研修会 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会報告 ・ 講演、事例研修
第2回研究部会	9月2日（金）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5九情研実践発表に向けて 発表資料検討
第3回事務局会	10月14日（金）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の事業計画等について ・ 事務局拠点校設置について
第3回研究部会	11月25日（金）	広瀬小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5九情研実践発表に向けて 授業研究会 発表資料検討
第4回研究部会	1月17日（火）	広瀬小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5九情研実践発表に向けて 授業研究会 発表資料検討
第2回理事会	2月16日（木）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間事業のまとめ ・ 理事会まとめ（次年度の引継ぎ等）
第4回事務局会	3月10日（木）	オンライン会議 （ホスト宮崎南小）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本年度の反省 ・ 次年度の事業計画について

3 主な研究成果

本年度より、事務局拠点校を宮崎南小に設置し、円滑な部会運営を図った。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大予防に配慮しながら、活動の規模を最小限にして運営を行った。また、Zoomを使用したオンライン会議等を積極的に行った。

(1) 成果

今年度の夏季研修は、「令和4年度第24回宮崎県特別支援教育研究連合研究大会」の午後の部に「情緒障がい教育」分科会として、研修会を開催した。国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター総括研究員である井上秀和先生の講演「特別な配慮を要する子どもの指導の在り方～特別支援学級と通常の学級の連携～」において、インクルーシブ教育システム等に関する動向、学校における指導や支援と二次的な障害等、先行研究と豊富な資料の提供、事例研修などから学ぶことができ、大変好評であった。

また、令和5年度開催予定の第51回九州地区情緒障害教育研究会「長崎大会」のLD・ADHD分科会の実践発表者である、広瀬小学校 白石千絵教諭の授業研究会や研究実践の支援として年間4回の研究部会を行い、児童への効果的な支援の在り方について、研修を深めることができた。

(2) 課題

自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍する児童生徒は年々増加傾向にあり、多様化する教育的ニーズへの対応がより一層必要となっている。さらに、通常の学級に在籍する児童生徒の中にも、通級による指導を必要としている割合が高くなっている。今後も通級指導教室の増設に合わせて、より高い専門性をもった教員も求められる。今後も研修を通して、教員の専門性を高め、指導力の向上を図るとともに、保護者や関係機関との具体的な連携についても、さらに取組を進める必要がある。

令和4年度 宮崎県特別支援教育連合情緒障がい教育研究部会決算

1 収入の部

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
前年度繰越金	683	683	
県特研連各部会補助金	35,000	35,000	
県小中特研補助金	40,000	40,000	
弘済会助成金	50,000	50,000	日本教育公務員弘済会宮崎支部より
雑収入	0	0	預金利子など
合計	125,683	125,683	

2 支出の部

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
九情研負担金	40,000	40,000	
研修費	20,000	15,000	情緒障がい教育分科会講師謝金 書籍代
通信費	15,000	1,540	振込手数料 (880円、660円)
消耗品費	20,683	5,840	インク(その内 840 円分は情緒部会支払い分)
		4,577	タブレットホルダー
		1,950	三脚
		880	DVD-R
		2,760	備品整理用ボックス2個
		2,728	タブレットスタンド
		1,980	マイク
		2,950	ラミネートシート
		880	かご、シール
		1,655	プロッキー、模造紙
		1,579	付箋
		2,370	ファイル等
予備費	30,000	30,000	特別会計積立金
合計	125,683	124,829	

【全国情緒障がい研究会負担金】	* 県小・中学校特別支援教育研究会より
令和3年度 84,600円 (300円×282校)	
令和4年度 86,100円 (300円×287校)	

3 収支

125,683 円 - 124,829 円 = 854 円

上記の通り、収支しましたので報告致します。残金 854円は、令和5年度に繰り越します。

令和5年2月3日 会計 鬼塚 ちづる 印

監査の結果、適正に処理されていることを証明します。

令和5年2月3日 宮崎市立佐土原小学校

校長 岩本 恒男 印

令和5年度 県特研連情緒障がい教育研究部会 事業計画 R5.6.15

月	日(曜)	事務局会関連	日(曜)	研究会	日(曜)	研修会	日(曜)	県特研連等事業
4			25(火)	研究会① (R5・6九情研実践発表に向けて)南小				
5	19(金)	第1回事務局会	11(木)	研究会②(R5九情研発表資料作成) 宮崎港小			30(火)	県特研連第1回事務局会及び 事務局連絡会
6	15(木)	第1回理事会	8(木)	研究会③(R5九情研発表リハーサル) 広瀬小			29(木)	県特研連第1回理事会及び 代議員会(総会)
7					28(金)	宮崎市小中特別支援教育研究部会 夏季研修会(県情研夏季研修会)	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> ※ 事務局会の回数は年間4～5回程度 ※ 理事会は6月、2月の年2回 ※ 九情研大会に向けた発表に関わる研究会を必要に応じて行う。 ※ ZOOMを活用した会議なども必要に応じて行う。 </div>	
8	22(火)	第1回九情研 理事研修会(長崎)	23(水)	第51回九州地区情緒障害教育 研究会 長崎大会				
9	14(木)	第2回事務局会	22(金)	研究会④(R6九情研発表に向けて)				
10			27(金)	研究会⑤(R6九情研発表に向けて)				10月から11月(日程未定) R6県特研連研究大会準備会議
11					17(金)	第2回 通級指導教室担当者研修会 (全体会→小・中部会)		
12			15(金)	研究会⑥(R6九情研発表に向けて)				
1	16(火) 月末	第3回事務局会 第2回九情研理事研修会					30(火)	県特研連第2回事務局会
2	15(木)	第2回理事会	6(火)	研究会⑦(R6九情研発表に向けて)			20(火)	県特研連第2回事務局連絡会及び 第2回理事会
3	11(月)	第4回事務局会	19(火)	研究会⑧(R6九情研発表に向けて)				

【令和5年度研究テーマ】「未来につなぐ特別支援教育の推進」～個別の教育的ニーズに応じた支援の在り方～

令和5年度 宮崎県特別支援教育連合情緒障がい教育研究部会収支予算

1 収入の部

R5. 6. 15

科 目	前年度決算額	本年度予算額	備 考
前年度繰越金	854	854	
県特研連各部会補助金	35,000	35,000	
県小中特研補助金	40,000	40,000	
弘済会助成金	50,000	50,000	日本教育公務員弘済会宮崎支部より
雑収入	0	0	預金利子等
合計	125,854	125,854	

2 支出の部

科 目	前年度決算額	本年度予算額	備 考
九情研負担金	40,000	40,000	→6月までに九情研理事会へ支払い
研修費	23,140	48,000	○九情研長崎大会関連費用 事務局会(会長・事務局長)※検討中 ○夏季研修会・研究会等
通信費	1,540	2,854	振込手数料等
消耗品費	30,149	20,000	研修会資材等
予備費	30,000	15,000	
合計	124,829	125,854	

【全国情緒障がい研究会負担金】	* 県小・中学校特別支援教育研究会より
令和4年度	86,100円 (300円×287校)
令和5年度	87,000円 (300円×290校)

令和5年度 宮崎県情緒障がい教育研究部会 事務局役員及び各地区理事名簿（案） 6.15

1 事務局

役職名	学 校	氏 名	TEL	FAX	学校住所等	備考
会 長	宮崎市立宮崎南小学校	田口 毅	0985-51-1137	0985-53-9898	〒880-0927 宮崎県宮崎市源藤町池ノ内702番地	校長
副会長	宮崎市立宮崎東小学校	森山 聖一	0985-22-7471	0985-38-8534	校務支援 市庁便	校長
副会長	宮崎市立大宮中学校	黒木 倍明	0985-24-4518	0985-24-4519	校務支援 市庁便	小中特研会長
監 事	宮崎市立佐土原小学校	崎田 一郎	0985-74-1133	0985-74-1461	校務支援 市庁便	校長
事務局長	宮崎市立宮崎南小学校	田崎 みちよ	0985-51-1137	0985-53-9898	〒880-0927 宮崎県宮崎市源藤町池ノ内702番地	
代議員	宮崎市立佐土原小学校	那須 良寛	0985-74-1133	0985-74-1461	校務支援 市庁便	nasubi78@mizazaki-c.ed.jp
会計	宮崎市立宮崎東小学校	鬼塚 ちづる	0985-22-7471	0985-38-8534	校務支援 市庁便	
会計	宮崎市立宮崎南小学校	黒木 律子	0985-51-1137	0985-53-9898	〒880-0927 宮崎県宮崎市源藤町池ノ内702番地	
研究部	宮崎市立宮崎南小学校	工藤 紗千	0985-51-1137	0985-53-9898	〒880-0927 宮崎県宮崎市源藤町池ノ内702番地	
研究部	宮崎市立国富小学校	谷口 すが	0985-56-9574	0985-56-9576	校務支援 市庁便	
研究部	宮崎市立宮崎港小学校	大山 正子	0985-24-7511	0985-29-1431	校務支援 市庁便	
研究部	宮崎市立赤江中学校	黒木 香	0985-51-2981	0985-51-2919	校務支援 市庁便	
研究部	宮崎市立清武中学校	柴田 雅弘	0985-85-2011	0985-85-0435	校務支援 市庁便	
研究部	三股町立三股中学校	小野 智弘	0986-52-1144	0986-52-1143	〒889-1901宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3548	yto.reon@outlook.jp

2 地区理事

地区名	学 校	氏 名	TEL	FAX	学校所在地	備考
宮崎北	宮崎市立住吉南小学校	緒方 博徳	0985-39-5000	0985-39-0278	校務支援 市庁便	ogata-hironori@mizazaki-c.ed.jp
宮崎南	宮崎市立江南小学校	日高 由美	0985-53-5005	0985-53-5003	校務支援 市庁便	jimu-hongo-s@mcnet.ed.jp
南那珂	串間市立北方小学校	立石 千加	0987-72-0425	0987-72-0475	〒888-0005宮崎県串間市大字北方4894	kitasvo@mizazaki-c.ed.jp
都 北	都城市立梅北小学校	幸松 伸代	0986-39-4195	0986-39-4194	〒885-0063宮崎県都城市梅北町4687	n-koumatu1050@mizakonojo-city.mizazaki-c.ed.jp
西諸県	小林市立永久津小学校	園田 美希子	0984-23-3515	0984-23-7850	〒886-0006宮崎県小林市北西方4440番地8	nagakutukko@mizazaki-c.ed.jp
西都	西都市立都於郡小学校	児玉 泰浩	0983-44-5143	0983-44-5158	〒881-0026宮崎県西都市鹿野田6111	1507ed@mizazaki-c.ed.jp
東児湯	川南町立東小学校	島田 静代	0983-27-0101	0983-27-0550	〒889-1302宮崎県児湯郡川南町川南21909-1	1566ea@mizazaki-c.ed.jp
日向・東臼杵	門川町立門川小学校	佐々木 牧子	0982-63-1027	0982-63-1759	〒883-0021宮崎県東臼杵郡門川町門川尾末1502-2	1621ea@mizazaki-c.ed.jp
延岡	延岡市立川島小学校	山下 亜未	0982-36-0400	0982-36-0401	〒882-0003宮崎県延岡市川島町2770-イ	kj1712a@mizazaki-c.ed.jp
西臼杵	高千穂町立高千穂小学校	長沼 正剛	0982-72-3251	0982-72-3252	〒882-0402宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井122	C4th

令和5年度 県特研連 情緒障がい教育研究部会 役員及び設置校一覧

令和5年5月現在

会 長	田口 毅 (宮崎市立宮崎南小学校 校長)
副会長	森山 聖一 (宮崎市立宮崎東小学校 校長) 黒木 倍明 (宮崎市立大宮中学校 校長)
監 事	崎田 一郎 (宮崎市立佐土原小学校 校長)
事務局長	田崎 みちよ (宮崎市立宮崎南小学校)
代議員	那須 良寛 (宮崎市立佐土原小学校)
会 計	鬼塚 ちづる (宮崎市立宮崎東小学校) 黒木 律子 (宮崎市立宮崎南小学校)
研究部	黒木 香 (宮崎市立赤江中学校) 小野 智弘 (三股町立三股中学校) 柴田 雅弘 (宮崎市立清武中学校) 谷口 すが (宮崎市立国富小学校) 大山 正子 (宮崎市立宮崎港小学校) 工藤 紗千 (宮崎市立宮崎南小学校)
宮崎北	理事：緒方 博徳 (住吉南小) <次年度 檜北小の予定> 宮崎小、小戸小、大宮小、宮崎東小、西池小、檜小、潮見小、瓜生野小、倉岡小、住吉小、池内小、東大宮小、宮崎港小、 <u>住吉南小</u> 、檜北小、佐土原小、那珂小、広瀬小、広瀬北小、広瀬西小、本庄小、森永小、八代小、木脇小、綾小
	中 14 宮崎東中、宮崎中、宮崎西中、大宮中、檜中、宮崎北中、住吉中、東大宮中、佐土原中、広瀬中、久峰中、本庄中、木脇中、綾中
宮崎南	理事：日高 由美 (江南小) <次年度 小松台小の予定> 大淀小、古城小、江平小、恒久小、赤江小、国富小、木花小、青島小、生目小、大塚小、宮崎西小、宮崎南小、本郷小、 <u>江南小</u> 、小松台小、生目台東小、学園木花台小、生目台西小、田野小、七野小、高岡小、穆佐小、清武小、大久保小、加納小
	中 14 大淀中、赤江中、木花中、青島中、生目中、本郷中、大塚中、生目南中、赤江東中、生目台中、田野中、高岡中、清武中、加納中
南那珂	理事：立石 千加 (北方小) <次年度 細田小の予定> 飫肥小、吾田小、東郷小、油津小、桜ヶ丘小、吾田東小、北郷小、南郷小、潟上小、榎原小、福島小、大東小、大堂津小、 <u>北方小</u> 、細田小
	中 7 飫肥中、油津中、吾田中、東郷中、北郷中、南郷中、串間中
都北	理事：幸松 伸代 (梅北小) <次年度 安久小の予定> 明道小、南小、大王小、東小、上長飯小、五十市小、西小、今町小、沖水小、祝吉小、志和池小、丸野小、 <u>梅北小</u> 、安久小、川東小、明和小、山之口小、麓小、高城小、中霧島小、高崎小、縄瀬小、三股小、勝岡小、梶山小、宮村小、三股西小、乙房小、富吉小、石山小、木之川内小、庄内小、菓子野小、高崎麓小、有水小、山田小、江平小、
	中 15 姫城中、小松原中、妻ヶ丘中、五十市中、祝吉中、沖水中、志和池中、中郷中、西中、山之口中、高城中、山田中、高崎中、三股中、庄内中
西諸県	理事：園田 美希子 (永久津小) <次年度 紙屋小の予定> 小林小、南小、細野小、西小林小、三松小、栗須小、飯野小、加久藤小、真幸小、高原小、上江小中(小)、東方小、須木小、 <u>永久津小</u> 、紙屋小、野尻小
	中 11 小林中、西小林中、野尻中、飯野中、加久藤中、高原中、東方中、三松中、細野中、上江中、真幸中

西都	小 8	理事：児玉 泰浩（都於郡小） <次年度 三納小の予定> 妻北小、妻南小、穂北小、茶臼原小（R4）、三納小、都於郡小（R5）、三財小、村所小
	中 4	妻中、都於郡中、三財中、穂北中
東児湯	小 14	理事：島田 静代（川南・東小） <次年度 多賀小の予定> 高鍋東小、高鍋西小、富田小、新田学園（新田小）、上新田学園（上新田小）、木城小、川南小、通山小、川南・東小、多賀小、山本小、都農小、都農南小、都農東小
	中 9	高鍋東中、高鍋西中、富田中、新田学園（新田中）、上新田学園（上新田中）、木城中、唐瀬原中、国光原中、都農中
日向・東臼杵	小 22	理事：佐々木 牧子（門川小） <次年度 財光寺小の予定> 草川小、富高小、日知屋小、平岩小中（小）、大王谷学園（小）、日知屋東小、財光寺南小、門川小、財光寺小、塩見小、五十鈴小、田代小、美郷北義務（小）、細島小、東郷学園（小）（※若竹分校含む）、美々津小、寺迫小、美郷南学園（小）、椎葉小、坪谷小、諸塚小、西郷義務（小）
	中 12	富島中、日向中、門川中、大王谷学園（中）、美々津中、財光寺中、西郷義務（中）、平岩小中（中）、東郷学園（中）（※若竹分校含む）、椎葉中、美郷南学園（中）、美郷北義務
延岡	小 22	理事：山下 亜未（川島小） <次年度 土々呂小の予定> 延岡小、岡富小、旭小、恒富小、西小、南小、緑ヶ丘小、東小、東海小、川島小、土々呂小、南方小、上南方小中（小）、一ヶ岡小、伊形小、東海東小、北方学園（小）、熊野江小、北浦小、北川小、名水小、方財小
	中 15	延岡中、恒富中、南中、東海中、土々呂中、西階中、北方学園（中）、南浦中、旭中、三川内小中（中）、上南方小中（中）、南方中、北浦中、岡富中、北川中
西臼杵	小 4	理事：長沼 正剛（高千穂小） <次年度 鞍岡小の予定> 日之影小、高千穂小、鞍岡小、岩戸小
	中 2	高千穂中、五ヶ瀬中

○ 平成21年度の第2回研修会の時に、平成22年度からの地区理事を輪番（学校番号順）にしていことが承認されました。

○ 令和元年度の規約改正により、10地区に分けて情報伝達をしていただくことになりました。（西都地区、東児湯地区に、日向・東臼杵、延岡、西臼杵地区に区分け）

※ 各地区の輪番順等は、実情に応じて各地区のルールを優先します。

・年度ごとの設置校の有無により、輪番が変更になる可能性があります。（変更の際は連絡をしてください。）

・講師の先生の時に理事が回ってきたら、原則として一つとばして次の学校で理事を受けて頂きます。

→ 要検討（講師採用が増加しているため）

御協力をお願いいたします。（ただし、各地区や学校の状況によります。）

※ 次年度の理事への連絡は、各地区で確実に行ってください。

令和5年度地区理事輪番校

宮崎北	宮崎南	南那珂	都北	西諸県	西都	東児湯	日向・東臼杵	延岡	西臼杵
住吉南小	江南小	北方小	梅北小	永久津小	都於郡小	川南・東小	門川小	川島小	高千穂小

令和6年度地区理事輪番校

宮崎北	宮崎南	南那珂	都北	西諸県	西都	東児湯	日向・東臼杵	延岡	西臼杵
穂北小	小松台小	細田小	安久小	紙屋小	三納小	多賀小	財光寺小	土々呂小	鞍岡小

宮崎県特別支援教育研究連合情緒障がい教育研究部会 会則

(令和4年5月改訂 ※今後組織の体制を整えて変更する予定)

第一章 名称及び規則

- 第1条 本会は、宮崎県特別支援教育研究連合（以下「県特連」と略称）規約第3条及び第5条に基づき設置し、県特連情緒障がい教育研究部会と称する。
- 2 県特連細則第2条に基づいて定め、同連合理事会の承認を得て発効する。

第二章 組織及び事務局

- 第2条 本会は、県特連に加入する小学校・中学校所属の情緒障がい教育を担当する者、並びに本会の趣旨に賛同する者をもって組織する。
- 第3条 本会の事務局は、宮崎市立宮崎南小学校を拠点校とする。（令和4年度より）
- 2 拠点校は、運営可能な限り、継続固定とする。
- 3 拠点校の校長は、県情緒障がい教育研究部会会長となる。
- 4 事務局長は、拠点校所属教員から、会長が選出する。

第三章 目的及び事業

- 第4条 本会は、本県情緒障がい教育の充実・振興・啓発の推進を図ると共に、会員相互の資質の向上を図ることを目的とする。
- 第5条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
- 1 研究会の開催
- 2 情緒障がい教育に関する調査研究
- 3 その他本会の目的を達するために必要と認められる事項

第四章 役員

- 第6条 本会に次の役員を置く。
- | | | | |
|------------|-----|--------|--------------|
| ① 会長 | 1名 | ② 副会長 | 2名 |
| ③ 監事 | 1名 | ④ 事務局長 | 1名 |
| ⑤ 代議員（研修等） | 1名 | ⑥ 事務局員 | 事務・会計等 各1名以上 |
| ⑦ 研究部員 | 若干名 | ⑧ 地区理事 | 10名（10地区） |
- 2 会長は、本会を代表し、理事会・総会等を招集する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長不在の時は、その職務を代行する。
- 4 監事は、本会会計を監査する。
- 5 事務局長は、会長・副会長を補佐し、会務を企画・運営する。
- 6 代議員は、県特連主催の代議員総会に本会会員を代表し、出会する。
- 7 事務局員は、本会の事務及び会計、研修を担当する。
- 8 研究部員は、本会の研究推進を担当する。
- 9 地区理事は理事会役員として、総会の承認権をもつとともに、各地区の情報伝達にあたる。任期については1年交代の輪番制とする。
- 10 役員については、会長が委嘱する。
- 第7条 役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 第8条 任期中に欠員を生じた場合は、理事会においてその補充を行う。なお、その任期は、前任者の残任期間とする。

第五章 会議等

第9条 本会は、会の円滑な運営を図るため、理事会及び総会を開催する。

第10条 総会は、原則として年度当初に開催する。事務局員及び各地区理事長が参加し、事業計画並びに予算・決算、会則の改定、役員の承認等を行う。そして、それを夏の研修会の際に会員に報告するものとする。

第11条 総会は、年1回開催するが、必要な場合は、会長が臨時に招集する。

第12条 理事会は、必要に応じて開催し、会務の執行にあたる。

(総会を兼ねて行うことができる。)

第六章 経理

第13条 本会の経費は、県特連補助金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月1日に終わる。

第七章 付則

第15条 対象別分科会は、会員の要請を配慮して理事会において増廃設する。

第16条 本会の規則は、平成7年4月1日より施行する。

2	平成 9年2月14日	一部改正
3	平成14年7月 1日	一部改正
4	平成17年7月27日	一部改正
5	平成21年8月24日	一部改正
6	平成30年2月 6日	一部改正
7	平成31年5月	一部改正
8	令和 4年5月	一部改正